

日本国特許庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

RWB #2
8-30-01



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日
Date of Application: 2000年 6月 5日

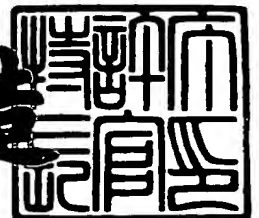
出願番号
Application Number: 特願2000-167669

出願人
Applicant (s): 日本電気株式会社

2001年 3月 2日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3014641

【書類名】 特許願

【整理番号】 68100006

【提出日】 平成12年 6月 5日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 17/00
G06F 19/00

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号 日本電気株式会社内

【氏名】 田中 寿

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号 日本電気株式会社内

【氏名】 永島 仁志

【特許出願人】

【識別番号】 000004237

【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

【識別番号】 100088328

【弁理士】

【氏名又は名称】 金田 暢之

【電話番号】 03-3585-1882

【選任した代理人】

【識別番号】 100106297

【弁理士】

【氏名又は名称】 伊藤 克博

【選任した代理人】

【識別番号】 100106138

【弁理士】

【氏名又は名称】 石橋 政幸

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 089681

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9710078

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 ネットワーク販売システムおよび方法と記録媒体

【特許請求の範囲】

【請求項1】 商品の購入を行うユーザにより操作され、ネットワークと接続する機能を有している少なくとも1つのユーザ端末と、

販売を行っている商品の情報が記録されている商品データベースと、

各ユーザ毎に設けられ、ユーザが購入を検討する商品を一旦保管しておくためのショッピングカートが記憶されているショッピングカートデータベースと、

前記ネットワークに接続されていて、前記商品データベースに記録されている商品の情報を前記ユーザ端末に提供し、前記ユーザ端末からある商品をショッピングカートに追加する通知を受信すると、該商品を前記ショッピングカートデータベースに記憶されているショッピングカートに追加し、前記ユーザ端末からショッピングカート内の商品を購入する旨の通知を受け取ると、前記ショッピングカート内の商品を順次前記ユーザ端末に提示して購入するかどうかの意思確認を行い、購入申し込みの意思が確認できた商品に対してのみ実際の購入を受け付ける販売者サーバとを備えたネットワーク販売システム。

【請求項2】 前記ユーザは、ある商品を前記ショッピングカートに保管した場合には優先的に当該商品を購入することができる権利を保有する請求項1記載のネットワーク販売システム。

【請求項3】 請求項1または請求項2に記載のネットワーク販売システムに用いられるバックアップ手段であって、

前記商品データベースに記録された情報を保持するバックアップ手段。

【請求項4】 請求項1または請求項2に記載のネットワーク販売システムに用いられるバックアップ手段であって、

前記ショッピングカートデータベースに記憶されたショッピングカートを保持するバックアップ手段。

【請求項5】 ネットワークを介して接続されたユーザ端末と販売者サーバとの間で商品の販売を行うためのネットワーク販売方法であって、

前記ユーザにより選択された商品を、ユーザが購入を検討する商品を一旦保管

しておくためのショッピングカートに追加するステップと、

前記ユーザからショッピングカート内の商品を購入する旨の通知を受け取ると、前記ショッピングカート内の商品を順次前記ユーザに提示して購入するかの意思確認を行うステップと、

前記ユーザの購入の申し込みの意思が確認できた商品に対してのみ実際の購入を受け付けるステップとを備えたネットワーク販売方法。

【請求項6】 前記ユーザがある商品を前記ショッピングカートに保管した場合には優先的に当該商品を購入することができる権利を保有することができるようにするステップをさらに有する請求項5記載のネットワーク販売方法。

【請求項7】 ネットワークを介して接続されたユーザ端末と販売者サーバとの間で商品の販売を行う処理をコンピュータに実行させるためのプログラムを記録した記録媒体であって、

前記ユーザにより選択された商品を、ユーザが購入を検討する商品を一旦保管しておくためのショッピングカートに追加する処理と、

前記ユーザからショッピングカート内の商品を購入する旨の通知を受け取ると、前記ショッピングカート内の商品を順次前記ユーザに提示して購入するかの意思確認を行う処理と、

前記ユーザの購入の申し込みの意思が確認できた商品に対してのみ実際の購入を受け付ける処理とをコンピュータに実行させるためのプログラムを記録した記録媒体。

【請求項8】 前記プログラムは、前記ユーザがある商品を前記ショッピングカートに保管した場合には優先的に当該商品を購入することができる権利を保有することができるような処理をコンピュータに実行させるようプログラムされている請求項7記載の記録媒体。

【請求項9】 請求項7または請求項8に記載の記録媒体に記録されたプログラムを保持するバックアップ手段。

【請求項10】 ネットワークを介して少なくとも1つのユーザ端末に接続可能であり、販売を行っている商品の情報を前記ユーザ端末に提供し、ユーザが購入を検討する商品を一旦保管しておくためのショッピングカートにある商品を

追加する通知を前記ユーザ端末から受信すると、該商品を前記ショッピングカートに追加し、前記ユーザ端末からショッピングカート内の商品を購入する旨の通知を受け取ると、前記ショッピングカート内の商品を順次前記ユーザ端末に提示して購入するかどうかの意思確認を行い、購入申し込みの意思が確認できた商品に対してのみ実際の購入を受け付ける販売者サーバ。

【請求項 1 1】 請求項 1 0 に記載の販売者サーバの機能及び該販売者サーバに蓄積された情報を保持するバックアップ手段。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】

【発明の属する技術分野】

本発明は、インターネットを介して商品の販売を行うネットワーク販売システムおよび方法に関し、特にユーザが購入しようとする商品を一旦保管しておくショッピングカートを用いたネットワーク販売システムおよび方法に関する。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

近年インターネットを介して商品の販売を行うネットワーク販売システムが利用されるようになってきている。ユーザは、このようなネットワーク販売システムを利用すれば、実際に販売店に行かずに様々な商品を購入することができるオンラインショッピングを行うことができる。このようなネットワーク販売システムを利用して商品を購入しようとするユーザは、ユーザ端末を操作して販売者が運営するサーバにインターネットを介して接続する。そして、その販売者のホームページを閲覧し、そのホームページ上で販売されている商品の中から購入を希望する商品を選択して購入の申し込みを行うことにより商品の購入を行うことができる。

【 0 0 0 3 】

このようなネットワーク販売システムでは、購入しようとする商品が複数ある場合、ユーザは購入する商品を選択して購入を申し込むという作業を繰り返さなければならず操作が煩雑となる。

【 0 0 0 4 】

また、一般的に、一旦購入の申し込みをすると簡単にはその購入申し込みを解除することはできない。そのため、ユーザは希望の条件を満たす商品を見つけた場合でも、後によりよい条件の商品を見つけることを考慮して、すぐにその商品の購入申し込みを行わずにとりあえずその商品の価格、商品コード等をメモなどにより記録しておくことが一般的である。そして、様々なホームページを閲覧して複数の商品を検討し、検討の結果やは最初に見つけた商品の購入を行う場合には、その商品が掲載されているホームページに戻って購入の申し込みを行う必要がある。

【 0 0 0 5 】

また、複数の商品を購入する場合であって、購入しようとする商品の合計金額を一定の額以内に納めようとする場合、ユーザは購入しようとした商品とその金額を控えておいて、購入しようとする商品の合計金額が一定額以内となるように購入する商品の選択を行わなければならない。

【 0 0 0 6 】

そして、販売者サーバにより販売される商品が複数のホームページに掲載されるようになってくると、このような操作はより大きな手間を必要となる。

【 0 0 0 7 】

このような問題を解決するために、近年のネットワーク販売システムでは、特表平 1 0 - 5 0 9 5 4 3 号公報（米国特許 5、7 1 5、3 1 4 号）等に記載されているように、ユーザが購入しようとする商品を一旦保管しておくショッピングカートが用いられている。

【 0 0 0 8 】

このショッピングカートとは、ユーザが購入しようとする商品を一旦保管しておく記憶領域であり、ユーザは様々なホームページを閲覧して購入を希望する商品をこのショッピングカートに入れておくことができる。そして、最後に一括してショッピングカート内の商品の購入申し込みを行うことにより 1 つの商品毎に購入申し込みを行う手間が省けるとともに、購入前に複数の商品の合計金額等を知ることができる。

【 0 0 0 9 】

このような従来のネットワーク販売システムの動作を図5のフローチャートにより説明する。

【0010】

先ず、ユーザは、様々なホームページを閲覧して購入しようとする商品を選択することによりカートに入れる（ステップ201）。このような処理によりカートに保管された商品の表示の一例を図6に示す。ユーザはこのような画面によりショッピングカート内に保管されている商品を見ることができ、この画面上の“買い物を続ける”を選択することによりさらに他の商品の選択を行うことができる。

【0011】

ユーザは購入しようとする商品の選択が一通り終了すると、図6の画面を表示させ、“全商品の購入を申し込む”を選択することによりカート内の全商品の購入を決定する（ステップ202）。すると、カート内の全商品の購入申し込みが一括して行われる（ステップ203）。

【0012】

このような従来のネットワーク販売システムによれば、商品を1つずつ選択して購入を申し込むという手間を無くすことができる。しかし、この従来のネットワーク販売システムにおけるショッピングカートは、あくまでも商品の購入を申し込むことを前提とした保管領域であるため、ユーザは、複数の購入候補の商品を入れて保管することには使用しないと思われる。何故ならば、“全商品の購入を申し込む”を選択するとショッピングカート内に保管されている全商品の購入申し込みが行われてしまうからである。そのため、ある商品を購入しようとするユーザがホームページを閲覧して複数の商品を購入候補として最後にそのうちの1つを実際に購入する場合、ユーザは、購入候補の商品をショッピングカートには入れずにメモ書き等で別途記録しておき最終的に購入を決定した商品のみをカートに入れて購入申し込みを行うことになると思われる。

【0013】

つまり、1つの操作でショッピングカート内に保管されている全商品に対する購入申し込みが行われる従来のネットワーク販売システムでは、実際に購入する

ことを決定した商品のみを保管するために使用されるため、ユーザは購入するかどうか検討するだけの商品が別途記録しておく等の手間が必要となっていた。

【0014】

【発明が解決しようとする課題】

上述した従来のネットワーク販売システムでは、購入を行うかどうか検討するだけの商品をショッピングカートに入れずに別途記録する等の手間が必要となるという問題点があった。

【0015】

本発明の目的は、購入を行うかどうか検討するだけの商品でもショッピングカートに保管することができるネットワーク販売システムを提供することである。

【0016】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明のネットワーク販売システムは、商品の購入を行うユーザにより操作され、ネットワークと接続する機能を有している少なくとも1つのユーザ端末と、

販売を行っている商品の情報が記録されている商品データベースと、

各ユーザ毎に設けられ、ユーザが購入を検討する商品を一旦保管しておくためのショッピングカートが記憶されているショッピングカートデータベースと、

前記ネットワークに接続されていて、前記商品データベースに記録されている商品の情報を前記ユーザ端末に提供し、前記ユーザ端末からある商品をショッピングカートに追加する通知を受信すると、該商品を前記ショッピングカートデータベースに記憶されているショッピングカートに追加し、前記ユーザ端末からショッピングカート内の商品を購入する旨の通知を受け取ると、前記ショッピングカート内の商品を順次前記ユーザ端末に提示して購入するかどうかの意思確認を行い、購入申し込みの意思が確認できた商品に対してのみ実際の購入を受け付ける販売者サーバとを備えている。

【0017】

本発明によれば、1つの操作でショッピングカート内に保管されている全商品に対する購入申し込みが行われるわけではなく、ショッピングカート内に保管さ

れている各商品に対してユーザの購入意思の確認が行われるため、ユーザは実際に購入することを決定した商品のみを保管するのではなく、購入するかどうかまだわからないような商品をもショッピングカート内に保管しておくことができる。したがって、ショッピングカートに保管する前に商品の情報を別途記録しておく等の手間を省くことができる。

【0018】

また、本実施形態のネットワーク販売システムでは、商品の1つずつに対してユーザの購入意思の確認を行うため、従来のネットワーク販売システムのように一括して全商品の購入申し込みを受け付ける場合と比較すると、ユーザが購入する意思の無かった商品の購入申し込みが誤ってされることを防ぐことができる。

【0019】

また、本発明のネットワーク販売システムは、前記ユーザは、ある商品を前記ショッピングカートに保管した場合には優先的に当該商品を購入することができる権利を保有するようにしてもよい。

【0020】

本発明によれば、ユーザは、販売数が限定される商品等の購入を行おうとする場合でも、ショッピングカートに保管したことによりその商品を優先的に購入することができるため、その商品をあわてて購入することなく購入するかどうかを十分に検討することができる。

【0021】

【発明の実施の形態】

次に、本発明の実施の形態について図面を参照して詳細に説明する。

【0022】

図1は本発明の第1の実施形態のネットワーク販売システムの構成を示すブロック図である。

【0023】

本実施形態のネットワーク販売システムは、販売者サーバ10と、インターネット等のネットワーク20と、ユーザ端末30と、ショッピングカートデータベース40と、記録媒体50と、商品データベース60とを備えている。説明を簡

単にするために本実施形態ではユーザ端末は1つの場合を用いて説明するが、実際のネットワーク販売システムでは、複数のユーザ端末がネットワーク20を介して販売者サーバ10と接続することができる。

【0024】

記録媒体50には、本実施形態のネットワーク販売方法を実行するためのプログラムが記録されていて、このプログラムは、記録媒体50から販売者サーバ10に読み込まれ、販売者サーバ10の動作を制御する。販売者サーバ10はこのプログラムの制御により上記の処理を実行する。この記録媒体50は磁気ディスク、半導体メモリまたはその他の記録媒体であってもよい。

【0025】

商品データベース60は、販売者サーバ10に接続されていて、販売を行っている商品の情報およびその商品の価格等の情報が記録されている。

【0026】

ユーザ端末30は、商品の購入を行うユーザにより操作され、ネットワーク20と接続する機能を有している。

【0027】

ショッピングカートデータベース40は、販売者サーバ10に接続されていて、各ユーザに対応したショッピングカートが記憶されている。

【0028】

販売者サーバ10は、ネットワーク20に接続されていて、商品データベース60に記録されている商品の情報をユーザ端末30に提供し、ユーザ端末30からある商品をショッピングカートに追加する旨の通知を受信すると、その商品をショッピングカートデータベース40に記憶されているショッピングカートに追加し、ユーザ端末30からショッピングカート内の商品を購入する旨の通知を受け取ると、ショッピングカート内の商品を順次ユーザ端末30に提示して購入するかどうかの意思確認を行い、購入申し込みの意思が確認できた商品に対してのみ実際の購入を受け付ける。

【0029】

また、図示しないが、販売者サーバ10の機能及び販売者サーバ10に蓄積さ

れた情報や、商品データベース60、ショッピングカートデータベース40及び記録媒体50に記録された情報を保持するバックアップ手段を設けてもよい。

【0030】

次に、本実施形態のネットワーク販売システムの動作を図2のフローチャートを参照して説明する。

【0031】

先ず、ユーザは、ユーザ端末30を操作して販売者サーバ10に接続し様々なホームページを閲覧して購入しようとする商品を選択し、その商品をショッピングカートに入れるように販売者サーバ10に通知する。すると、販売者サーバ10は、ショッピングカートデータベース40に記憶されているショッピングカートのうちのそのユーザに対応したショッピングカートにその商品を保管する（ステップ101）。このような処理によりカートに保管された複数の商品の表示の一例を図3に示す。ユーザはこのような画面によりショッピングカート内に保管されている商品を見ることができ、さらに、商品をクリックすることによって商品の詳細情報を見ることができる。この画面上の“買い物を続ける”を選択することによりさらに他の商品の選択を行うことができる。

【0032】

ユーザは購入しようとする商品の選択が一通り終了すると、図3の画面を表示させ、“商品を1つずつ検討しながら購入を申し込む”を選択する（ステップ102）。すると、販売者サーバ10はショッピングカート内の商品を1つ選択してユーザに提示し（ステップ103）、その商品の購入を行うかどうかの意思確認を行う（ステップ104）。この際に販売者サーバ10は提示した商品をショッピングカートから削除する。

【0033】

ショッピングカート内に図3に示すような商品が保管されている場合には、例えば図4（a）に示すような表示が行われる。そして、ユーザに“購入しない”、“購入する”のどちらかを選択してもらうことによりユーザの購入意思の確認を行う。

【0034】

ステップ104において、ユーザが“購入しない”を選択した場合、その商品の購入申し込みは行われずにステップ106に進む。ステップ104において、ユーザがユーザが“購入する”を選択した場合、その商品の購入申し込みが行われる（ステップ105）。

【0035】

そして、ステップ106においてはショッピングカート内の商品が全て終了したかどうかを確認し、カート内にまだ商品が存在するようであれば、図4（b）に示されるように、次の商品の提示が行われる（ステップ103）。そして、ステップ104、105では上記で説明したのと同様な処理が行われる。このようにして、ステップ103～105までの処理が、ショッピングカート内の商品がすべて無くなるまで行われた後、処理が終了する（ステップ106）。

【0036】

このように、本実施形態のネットワーク販売システムにおいて“商品を1つずつ検討しながら購入する”を選択した場合、1つの操作でカート内に保管されている全商品に対する購入申し込みが行われるわけではなく、カート内に保管されている各商品に対してユーザの購入意思の確認が行われる。従って、ユーザは実際に購入することを決定した商品のみを保管するのではなく、購入するかどうかまだわからないような商品をもショッピングカート内に保管しておくことができる。そのため、ショッピングカートに保管する前に商品の情報を別途記録しておく等の手間を省くことができる。

【0037】

また、本実施形態のネットワーク販売システムでは、商品の1つずつに対してユーザの購入意思の確認を行うため、従来のネットワーク販売システムのように一括して全商品の購入申し込みを受け付ける場合と比較すると、ユーザが購入する意思の無かった商品の購入申し込みが誤ってされることを防ぐことができる。

【0038】

また、ユーザ側からしても購入申し込みを行う商品の購入意思を商品毎に確認されることにより、その商品の必要性を再度検討する機会が与えられ不要な商品の購入申し込みを行うことを防ぐことができる。

【0039】

また、販売数が限定される商品等の購入を行おうとする場合、後から購入しようとしても規定の数量の販売が既に終了していて購入できないという可能性がある。そのため、このように販売数が限定されている商品を購入しようとするユーザは、他の商品との比較を充分に行うことができずに購入申し込みを行わなければならない。このような問題に対して、ショッピングカートに保管された時点で優先的にその商品を購入することができるようにすれば、ユーザはそのような商品でもあわてて購入することなく充分に検討した後に購入することができるようになり上記のような問題の発生を防ぐことができる。

【0040】

上記で説明したように、本実施形態によれば、ユーザにより通常のデパート、スーパーマーケット等において行われている、商品をショッピングカートに入れたり出したりしながら最終的に購入する商品を決定するというような実際の買い物により近い形態のネットワーク販売システムを提供することができる。

【0041】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、下記のような効果を有する。

(1) 商品の購入申し込みの際に商品の1つずつに対してユーザの購入意思の確認を行うため、購入を行うかどうか検討するだけの商品でもショッピングカートに保管することができ、ユーザは購入するかどうかはまだはっきりしない商品を別途記録しておく等の手間をが不要となる。

(2) 商品の購入申し込みの際に商品の1つずつに対してユーザの購入意思の確認を行うため、ユーザが購入を申し込む意思が無い商品が誤って購入の申し込みが行われることを防ぐことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の一実施形態のネットワーク販売システムの構成を示すブロック図である。

【図2】

本発明の一実施形態のネットワーク販売システムの動作を示すフローチャートである。

【図 3】

本発明の一実施形態のネットワーク販売システムにおけるショッピングカードの内容を示す表示画面の一例を示す図である。

【図 4】

本発明の一実施形態のネットワーク販売システムにおける表示画面の一例を示す図である。

【図 5】

従来のネットワーク販売システムの動作を示すフローチャートである。

【図 6】

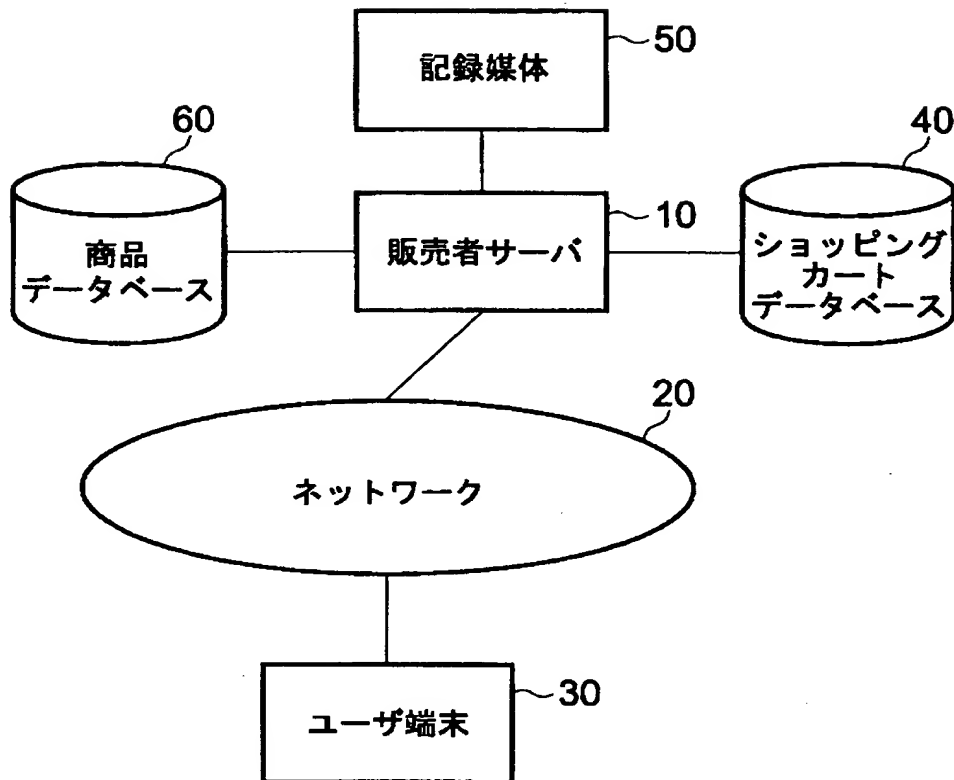
従来のネットワーク販売システムにおけるショッピングカードの内容を示す表示画面の一例を示す図である。

【符号の説明】

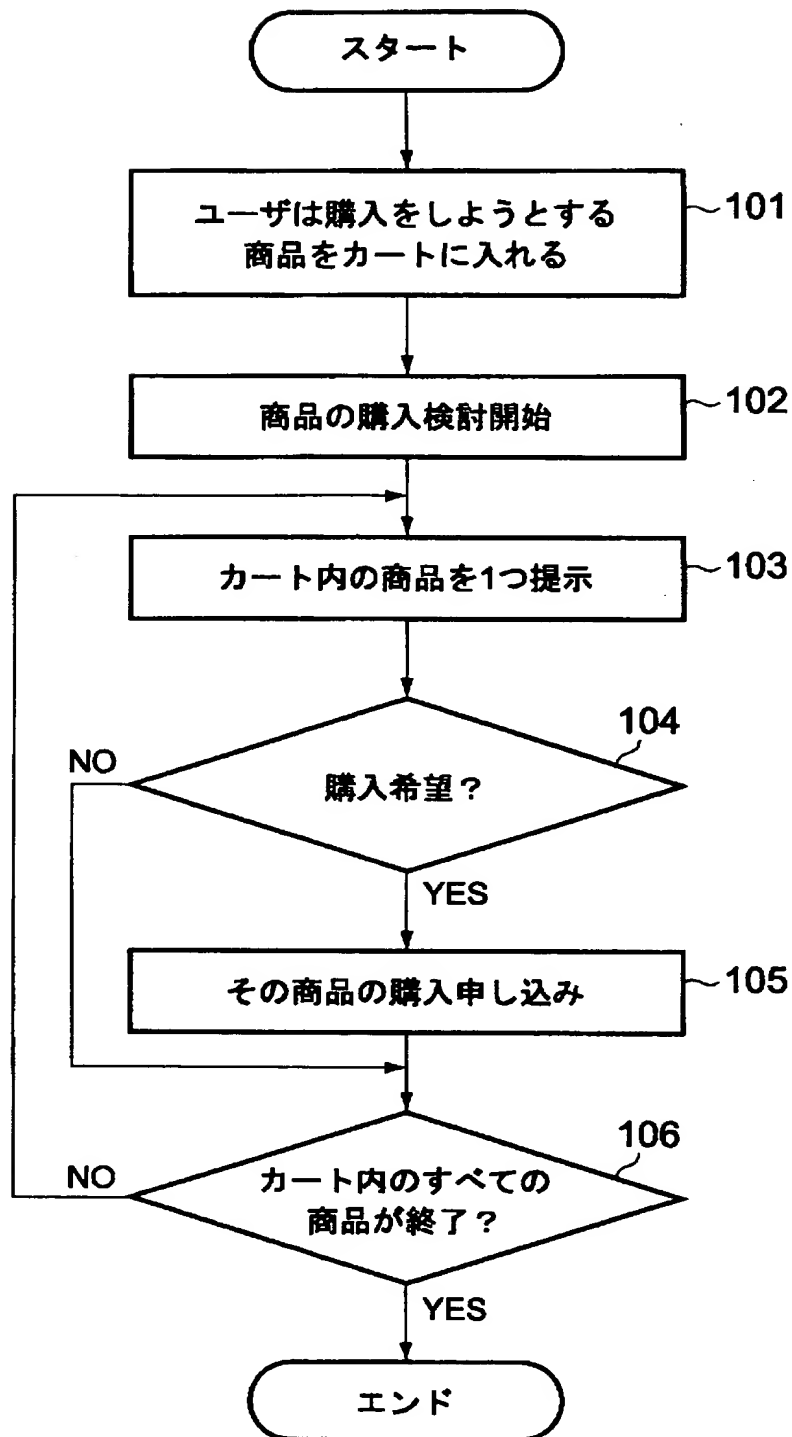
- 1 0 販売者サーバ
- 2 0 ネットワーク
- 3 0 ユーザ端末
- 4 0 ショッピングカードデータベース
- 5 0 記録媒体
- 1 0 1 ~ 1 0 6 ステップ
- 2 0 1 ~ 2 0 3 ステップ

【書類名】 図面

【図1】



【図2】



【図3】

	商品名	商品コード	価 格	数 量	小 計
1.	フロッピーディスク	FLP-1001	¥100	5	¥500
2.	プリンター	PRT-1541	¥19,800	1	¥19,800
3.	マウス	MUS-3821	¥1,000	1	¥1,000
	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
10.	キーボード	KEY-1416	¥5,900	1	¥5,900
					合計 ¥42,800
<div>買い物を続ける</div>					
<div>商品を1つずつ検討しながら購入を申し込む</div>					

【図 4】

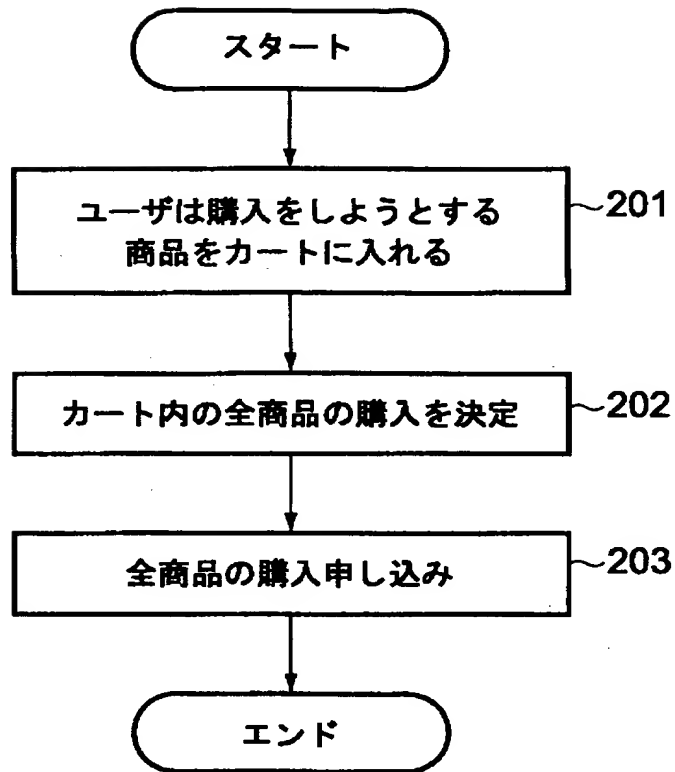
(a)

商品名	商品コード	価 格	数 量	小 計
フロッピーディスク	FLP-1001	¥100	5	¥500
を購入しますか？				
購入する		購入しない		

(b)

商品名	商品コード	価 格	数 量	小 計
プリンター	PRT-1541	¥19,800	1	¥19,800
を購入しますか？				
購入する		購入しない		

【図5】



	商品名	商品コード	価格	数量	小計
1.	フロッピーディスク	FLP-1001	¥100	5	¥500
2.	プリンター	PRT-1541	¥19,800	1	¥19,800
3.	マウス	MUS-3821	¥1,000	1	¥1,000
	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
10.	キーボード	KEY-1416	¥5,900	1	¥5,900
					合計 ¥42,800

買い物続ける

全商品の購入を申し込む

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 購入を行うかどうか検討するだけの商品でもショッピングカートに保管できるようにする。

【解決手段】 販売者サーバ10は、ユーザ端末30により選択された商品をショッピングカートデータベース40に記憶されているショッピングカートに追加する。ユーザ端末30からショッピングカート内の商品を購入する旨の通知を受け取ると、ショッピングカート内の商品を順次ユーザ端末30に提示して購入するかどうかの意思確認を行い、購入申し込みの意思が確認できた商品に対してのみ実際の購入を受け付ける。ユーザは実際に購入することを決定した商品のみを保管するのではなく、購入するかどうかまだわからないような商品をもショッピングカート内に保管しておくことができるので、商品の情報等を別途記録しておく必要がない。

【選択図】 図1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000004237]

1. 変更年月日 1990年 8月29日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都港区芝五丁目7番1号

氏 名 日本電気株式会社